

第4回 協働のまちづくりフォーラム アンケート結果

事業名 第4回 協働のまちづくりフォーラム

会場 高山市役所 地下大会議室

開催日時 平成31年1月20日(日)13:30~16:00

参加者数 82名

プログラム

1. 市民憲章朗唱

2. 主催者あいさつ

3. 趣旨説明

4. 市民活動団体による活動紹介PR

(活動紹介PR団体は、6. 市民活動団体の展示による活動紹介⑤~⑦・⑨~⑫の7団体。)

5. 基調講演

【演 題】 「協働で地域の課題を解決していくために」

【講 師】 特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん

代表理事 北村 隆幸 氏

6. 市民活動団体の展示による活動紹介(休憩)

- | | |
|--|------------|
| ① 団体名：NPO法人ふるさと | 代表 岩 佐 俊 介 |
| ② 団体名：おはなしネットことだま | 代表 瀧 根 智恵子 |
| ③ 団体名：認定NPO法人あんきや | 代表 蒲 池 龍之助 |
| ④ 団体名：は さ み の 会 | 代表 鷺 見 長 一 |
| ⑤ 団体名：NPO法人飛騨高山わらべうたの会 | 代表 岩 塚 久案子 |
| ⑥ 団体名：認定NPO法人まちづくりスポット | 代表 竹 内 ゆみ子 |
| ⑦ 団体名：NPO法人活エネルギーアカデミー | 代表 山 崎 昌 彦 |
| ⑧ 団体名：NPO法人もふっこひだ | 代表 袈裟丸 聡 美 |
| ⑨ 団体名：NPO法人すえひろ | 代表 末 永 賢 治 |
| ⑩ 団体名：NPO法人ブラーマ・クマリス
高山教室「インナースペース」 | 代表 林 ツネ子 |
| ⑪ 団体名：給食ボランティア・菜の花会 | 代表 桐 野 徳 造 |
| ⑫ 団体名：コープぎふ おたがいさまひだ | 代表 村 中 美耶子 |

7. パネルディスカッション

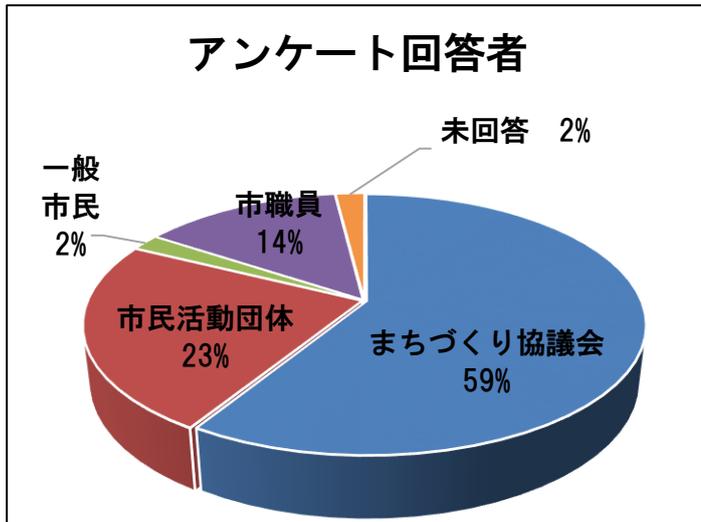
【 テ ー マ 】 「明日から動き出せる協働を」

【コーディネーター】 特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん
代表理事 北村 隆幸 氏

【パネリスト】 花里まちづくり協議会 会 長 塩 谷 雅 氏
久々野まちづくり運営委員会 運営委員長 山 崎 達 男 氏
認定NPO法人まちづくりスポット 代表理事 竹 内 ゆみ子 氏
コープぎふ おたがいさまひだ 事務局長 上 林 美也子 氏

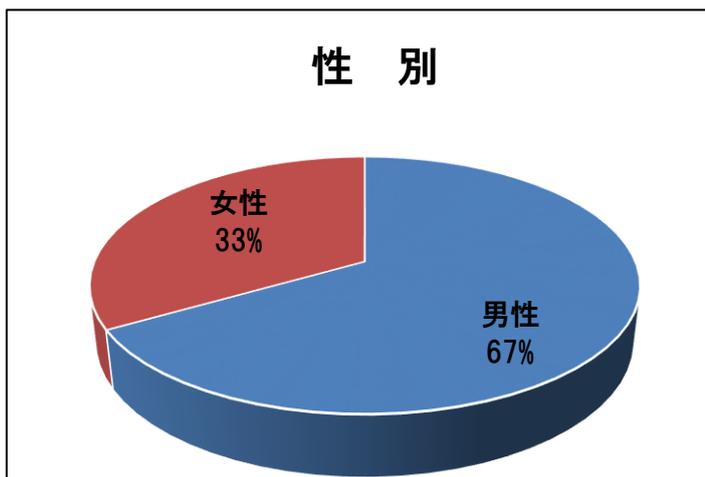
【1】アンケート回答者の構成

まち協：30名 市民活動団体：12名 一般市民：1名 職員：7名 その他：0名 未回答：1名



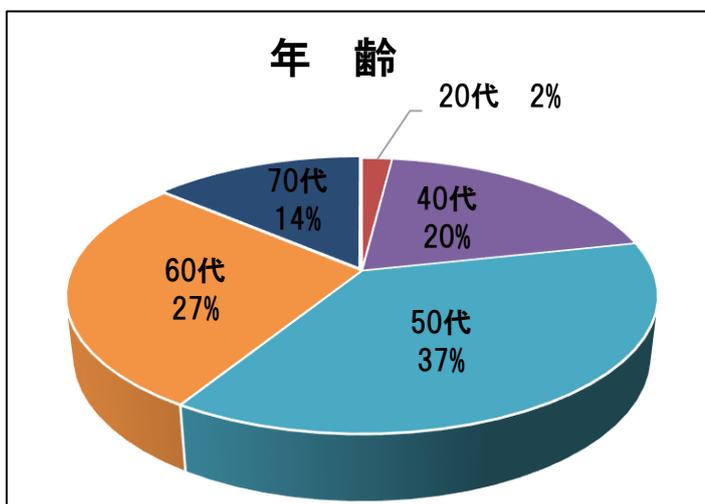
【2】回答者の性別

男性：34名 女性：17名 未回答：0名



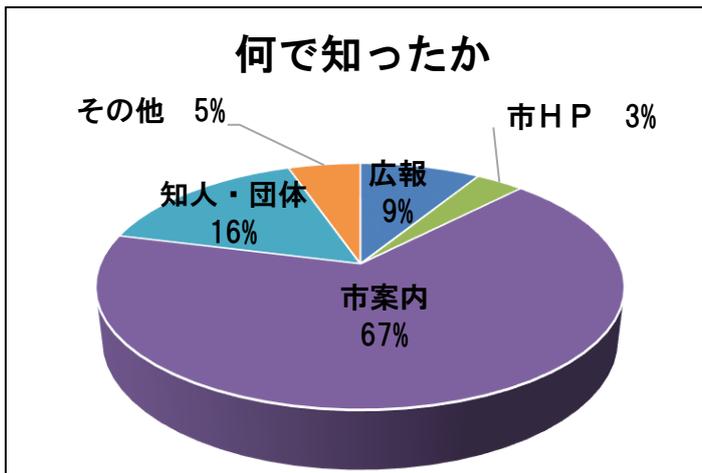
【3】回答者の年齢

10代：0名 20代：1名 30代：0名 40代：10名 50代：19名 60代：14名
70代：7名 未回答：0名



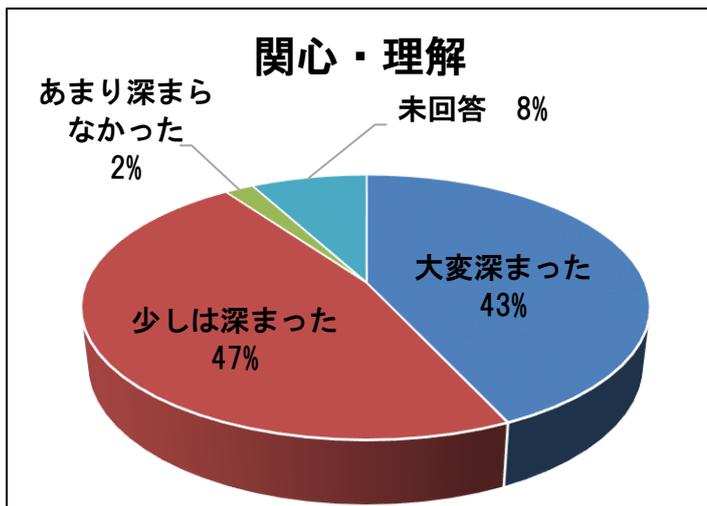
【4】 今回のフォーラムを何で知ったか(複数選択可) [総回答数 57]

広報たかやま：5名 ラジオ：0名 市ホームページ：2名 市からの案内：38名
知人・団体：9名 その他：3名 未回答：0名



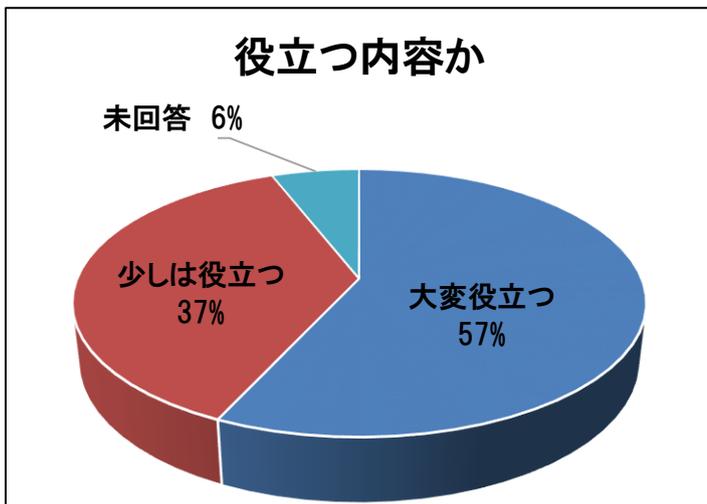
【5】 まちづくり協議会と市民活動団体との協働についての関心や理解

大変深まった：22名 少しは深まった：24名
あまり深まらなかった：1名 まったく深まらなかった：0名 未回答：4名



【6】 今回のフォーラムは今後の活動などに役立つ内容だったか

大変役立つ：29名 少しは役立つ：19名
あまり役立つたない：0名 まったく役立つたない：0名 未回答：3名



今回のフォーラムの内容が今後の活動に役立つと回答された方の意見

【協働の必要性・取り組み推進に対する意見】

- すでに共働(協働)した活動を行っており、より一層必要性を感じた。
- ひとつの組織だけではなく、いろいろな関係する団体で問題を解決してゆくの重要だという点
- 新しいアイデアを考えるにあたり、他の市民団体を知り、連携することも必要だと思った。
- どんな団体があるのかを知ることができたので有意義だった。いろいろな団体と連携することが可能であると感じた。

【組織(団体)運営・活動の見直しに対する意見】

- アンケートの分析をもっと詳しく行わなければならないと感じた。
- 地域の人へのアンケートによる今後の事業の見直し。
- まちづくりの視点で「世帯」から「ひとり」という点が大切だということ。
- まちづくり協議会と町内会の役割分担を明確にしていきたい。
- 従来のやり方を継承するだけでなく、本来のまち協の在り方を見直す一助となった。
- 世代別分析をしてみることに。
- 地域の実態(状況)をつかむことの必要性。
- 課題を明確にする、構造を深掘りする方法がわかった。あとは実践するのみだが・・・
- 今年度事業計画の見直しを行う上でワークシートを活用したい。
- まず地域の問題をしっかりと把握すること。
- 行事を課題解決の事業に変えていく手法が役立った。
- まち協に携わっているが、行事中心の運営になっている。地域の課題をみつけ、それを解決していく取り組みをもっと重要視していかなければならないと感じている。

【その他意見(講演内容・感想など)】

- 講演の内容がとてもよかった。自分が抱えている課題に対してかなりのヒントをもらったように思う。
- まず声をあげる。
- 北村さんの説明、項目によって取り入れている部分はあった。(カレンダー)
- 講演内容もパネルディスカッションも大変実のある内容でよかった。
- 関市も高山市ととても似ていて、高山でもすぐに取り組みることがあるのではないかと考えた。
- 講演にて今後の活動の指標のヒントがあったことが収穫だった。
- 様々な事例が聞けてよかった。
- 講演は身近で取り組んでいる方の活動事例で興味深いもの。
- ポイントを絞って具体的な内容もあるとよい。
- 中学生がイベントの企画・運営を行う。ワーク作り(ワークショップ)
- 各町内へ持ち寄って今日の内容を提案して少しでも皆が暮らしやすいようにしたらと思った。
- 他の市民活動の皆さんの団体の様子がうかがい知れた。また、市民の活動している団体にもフォーラムに参加、これを知ってもらいたい。
- 参加者の方へ説明できてよかった。
- いろいろな団体を知り活動の様子を知った。
- いろいろな体験をお聞きしたことがよかった。他団体との交流がもっとあればよいと思う。
- コミュニケーションをとる。→人間関係を形成する。
- PTA 連合会との連携(県Pで開いたことがある)
- どちらでもない(自分の関心の度合いによることと思うので、自分自身、積極的にになりたいと思う。)
- 仕組みづくりを考える会をもっと。
- 高山市民のために活動している団体がたくさんあることを知りました。自分に何ができるか考えたいと思った。
- 柔軟な目で見ると地域では多様なつながりがある。それをまずは見える化して、何でもやってみることが大切だと思った。いろいろなヒントを今回いただいたように思うが、まち協の活動はもういっばいでこれ以上増やすということは無理であるという一面もある。
- 地域の特色を生かすことを考える。(大きいことではなく小さいことを積み重ねる)
- 関市の事例だったが、企業の協力、企業を巻き込む視点がよかった。
- 我がまち協で早速ためしてみたいお話が盛りだくさんでよかった。仮面ヨナダー式の人材集めのアイデアはいい。パネルディスカッションも時間は短かったが、いろんな意見が聞けてよかった。
- 企業との連携。

今回のフォーラムの内容が今後の活動に役立たないと回答された方の意見

※ 意見なし。

自由意見(今回のフォーラムについての意見・今後取り上げてほしいテーマ・内容など)

【感想】

- ・大変よい企画だったと思う。「協働」地域の中で企業(事業所)との連携が推進できるといい。市民活動団体との連携 弁当の配達はまだ協でもできるのでは？そのしくみづくりを・・・！
- ・4名のパネリストも真剣に対応されよかった。全体的にもう少し時間があれば申し分なかった。
- ・また来年参加したい。
- ・とても有意義でわかりやすいフォーラムだった。パネルディスカッションでは生の声がきけてうまくコーディネートされ理想論でなく具体的に動けるように考えていける話がきけた。素晴らしかった。
- ・前回は初めての参加だったので、趣旨がよく理解できず、今回の参加で深まるのを期待する。

【要望】

- ・市民活動団体のPRだが、2分で自己紹介スピーチは短すぎて残念。もう少し、じっくりとまではいなくても、その団体がPRしたいことなどが聞き手にちゃんと伝わるだけの時間をいただき、聞きたいと思った。
- ・フォーラムの開催時季など考えて欲しい。
- ・フォーラムについてはとてもいい。ぜひテーブルを用意してくださると嬉しい。(筆記したいので)
- ・講演での質問項目→結果をHPで記載をお願いしたい。
- ・協働(連携)をもう一度とりあげてほしい。
- ・各まち協の紹介、活動紹介のまとめを興味深く拝見した。市民団体は熱意もあり、志の高い人がたくさん活躍なさっているが、フォーラムのようにプレゼンやパネル掲示など上手く利用したいと思っても出来ないところもあると思うので、それをフォローというか、バックアップできるスタッフがいてくれるとよいかと思う。
- ・もう少しパネルディスカッションを聞きたかった。机があるとよかった。
- ・市民活動団体の紹介時、もう少しマイクの音大きいほうがよかった。紹介する時に何番の〇〇団体など。
- ・初参加の人もいるので詳しい説明があるといい。

【今後とりあげてほしいテーマ・内容】

- ・まち協には市からたくさんの補助金をいただいている。大変ありがたい。ただ、当たり前だが、使途に制限、決まりがある。各まち協の有効な、うまい予算の使い方などを知りたいと思う。
- ・若者が地域に定住・移住するように具体策をテーマにする。
- ・どの地域も高齢化が課題。いかに対処するか。
- ・産業振興と地域運営組織。
- ・年齢に関係なく、困っている人と助けることができる人をつなく、おたがいさまのような活動が各地域で動き出すようなテーマ(内容)を取り上げてほしい。
- ・地域住民を巻き込むには。